

■ 下水道バイオマス等の利活用拡大

嫌気性消化施設の迅速な導入、省エネ・低コスト化、効率向上等を実現！

【新技術選定技術】

- 下部コーン型鋼板製消化タンク（Ⅰ類）
- パッケージ型鋼板製消化タンク（Ⅱ類）

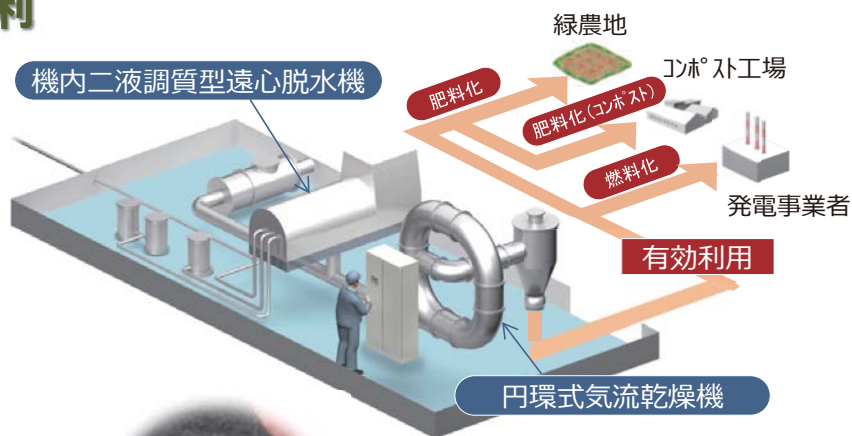


▲ 鋼板製消化タンクの導入事例（愛知県・矢作川浄化センター）

中小規模向けの低コストの燃料化・肥料化技術により、下水汚泥の資源利用拡大！

【現在開発中の技術の一例】

脱水乾燥システムによる下水汚泥の肥料化・燃料化技術（H28年度B-DASH※採択）



▲ 脱水乾燥システムの概念図



◀ 乾燥汚泥

処理場のエネルギー自立化、地域の資源・エネルギーの供給拠点化！！

※ 下水道革新的技術実証事業（国土交通省国土技術政策総合研究所の委託研究により実施）